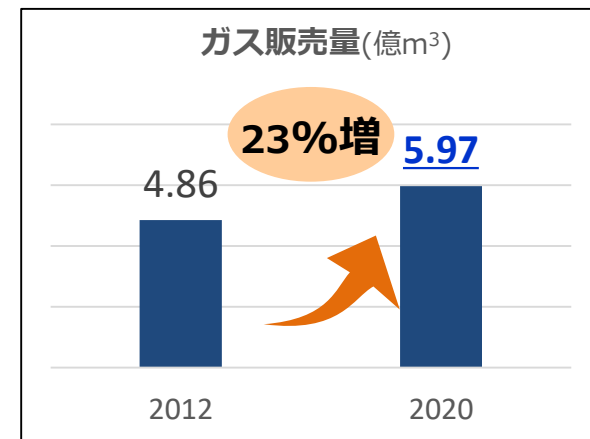


—石狩LNG基地 LNG船受入累計100隻— (参考資料)

2021年5月4日
北海道ガス株式会社

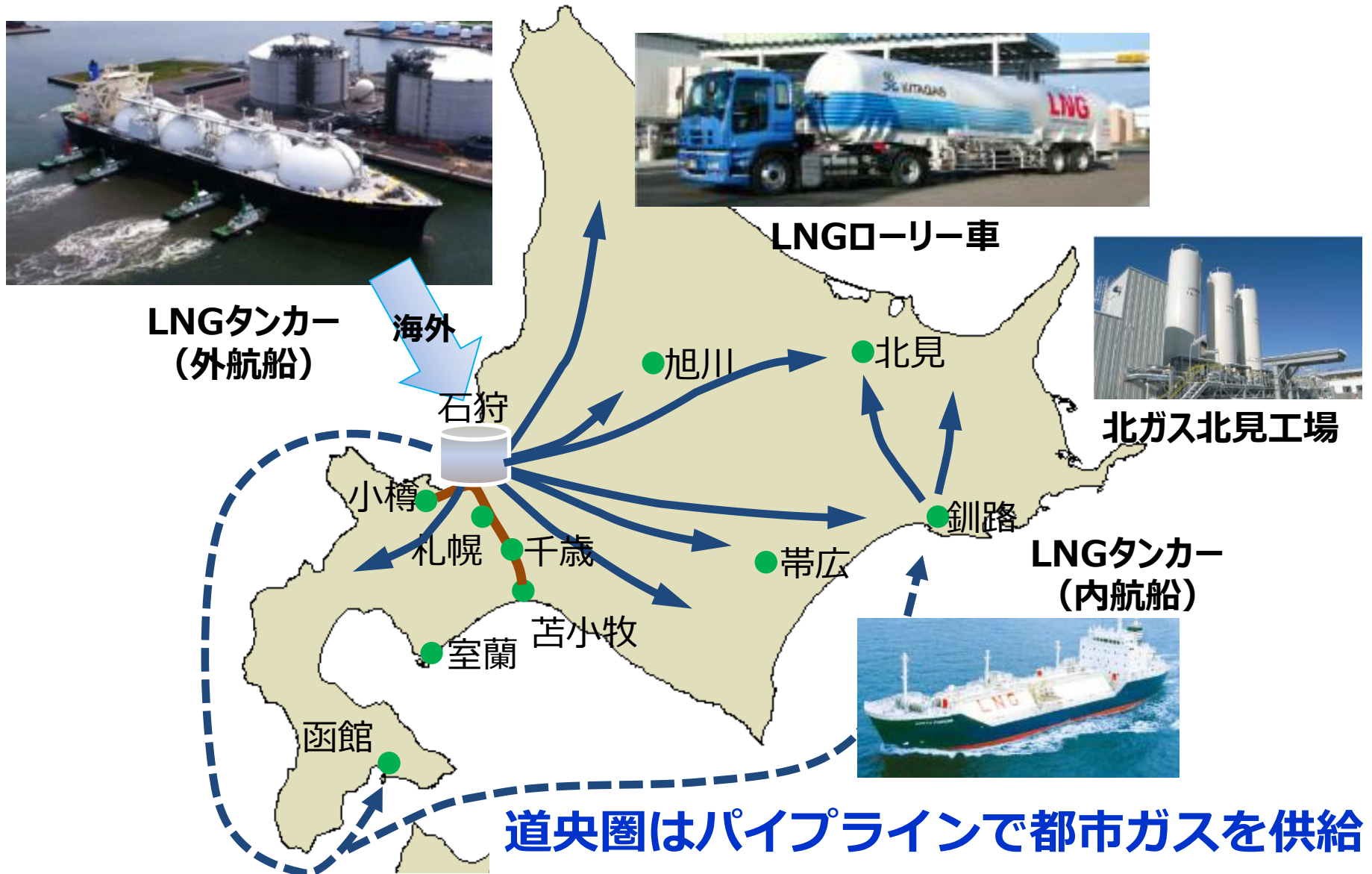
石狩LNG基地 沿革

- 2012年** 石狩LNG基地・NO.1タンク運転開始 (18万kL)
産業用向けLNGサテライト供給開始
- 2016年** 石狩LNG基地 No.2タンク運転開始 (20万kL)
電力小売事業開始
ガス導管網拡充による営業開始
- 2017年** 「北ガスの電気」お客さま件数10万件
(離島を除く北海道全175市町村へ供給)
- 2018年** 北ガス石狩発電所・運転開始 (78,000kW)
- 2019年** 北ガス札幌発電所・運転開始 (15,600kW)
「北ガスの電気」お客さま件数15万件
家庭用ガス販売量 2億m³達成
- 2020年** 北ガス石狩発電所・増設 (93,600kW)
エコジョーズ(戸建)4万件達成
「北ガスの電気」お客さま件数19万件超
- 2021年** LNGローリー出荷5万台突破
カーボンニュートラルLNG導入
LNG船累積受入100隻達成

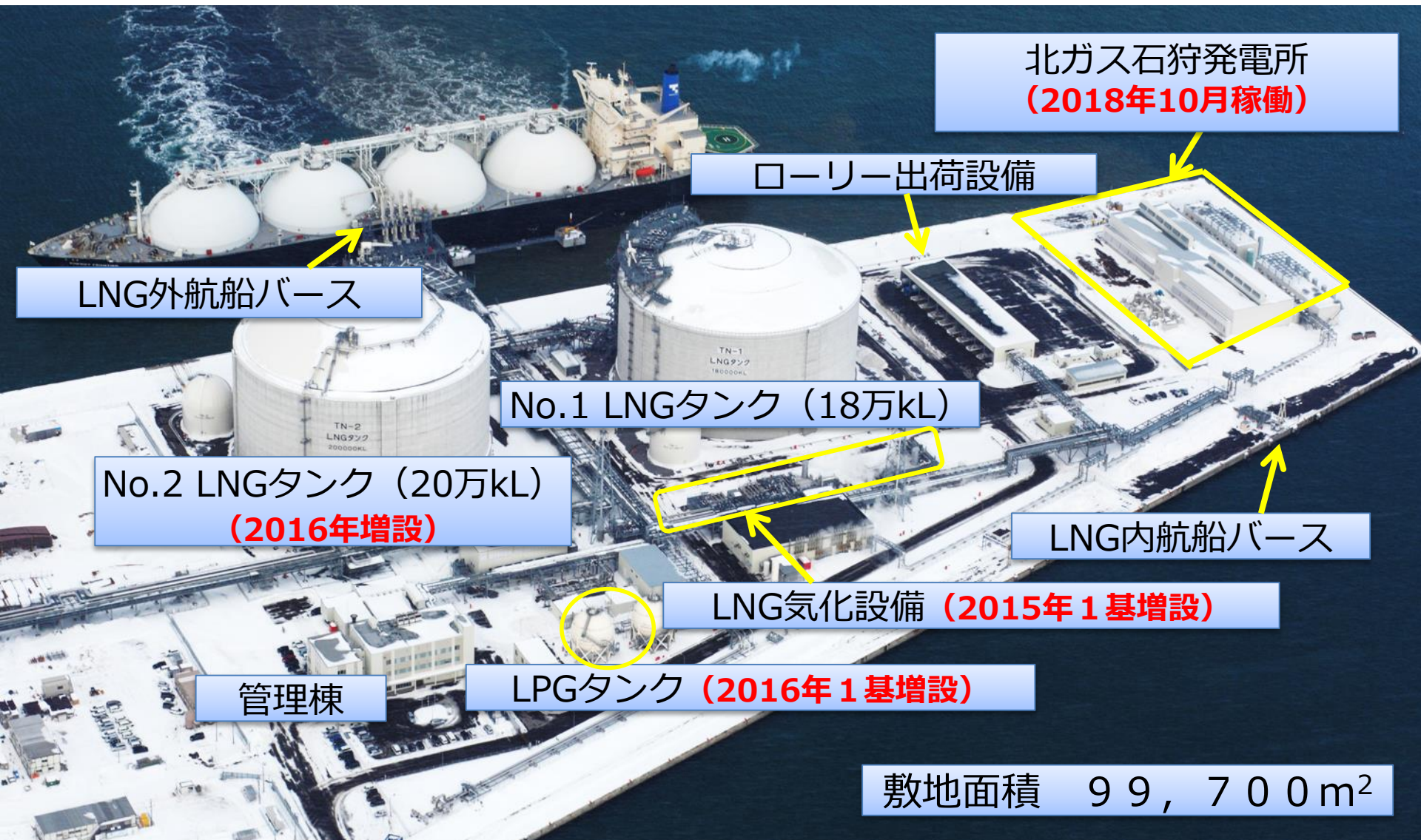


北海道の天然ガスバリューチェーン

石狩LNG基地を拠点に道内一円へ天然ガスを供給



2012年11月稼働 北海道唯一のLNG輸入基地



北海道初のLNG火力発電所「北ガス石狩発電所」

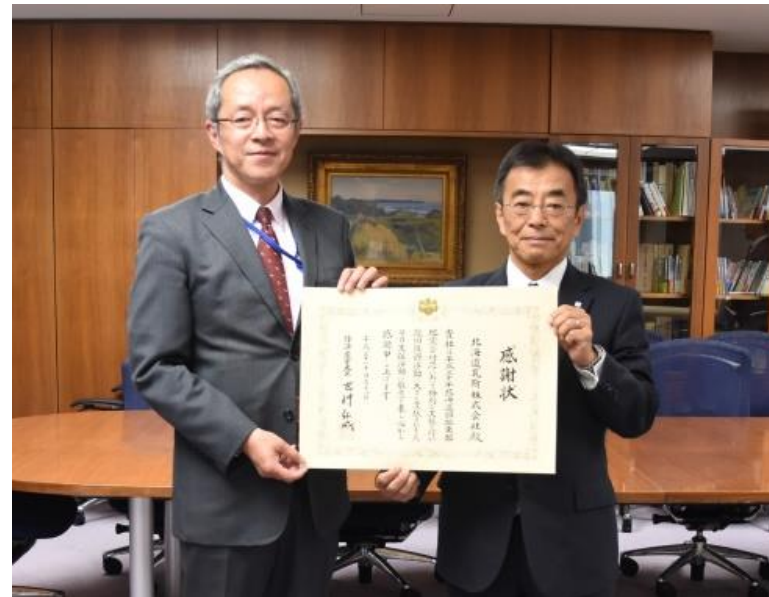


発電システム	・ 世界最高効率（50％）のガスエンジンを複数設置し、需要変動に合わせて柔軟に運転 ・ 発電排熱をLNG基地でフル活用し、経済性と環境性を向上
発電容量	93,600kW（7,800kW×12台）
着工	2016年10月
運転開始	2018年10月
設置場所	北ガス石狩LNG基地内



1. 経済産業省より

「平成30年北海道胆振東部地震の
貢献企業」として、感謝状を受領



2. 北海道経済産業局より

「電力緊急融通」「ガスの安定的な
継続供給」について評価され、
感謝状を受領



北海道初、カーボンニュートラルLNGの導入

<目的>

- ◆ 天然ガスの普及拡大、分散型エネルギー社会の構築、省エネの推進等のこれまでの取り組みに加えて、カーボンニュートラルLNGの導入という新たな取り組みに挑戦することで、地域の低炭素化に向けた事業活動を加速させる。
- ◆ CO₂クレジットの知見を深めることで、将来の新たな価値の提供につなげ、北海道の持続可能なエネルギー社会の実現に貢献していく。

当社事業全体で活用し、
お客さまとともに、CO₂を10%削減

北ガスの年間LNG取扱量の
10%に相当する
カーボンニュートラルLNGを導入
(CO₂クレジット21万トン・CO₂相当)

北ガスのガスを
ご利用のお客さま(一般家庭)
約21万件分の
年間CO₂排出量※に相当

※北ガスの都市ガスCO₂排出係数及び2019年度販売実績より算出



3月19日、サハリンより石狩LNG基地に入港した
カーボンニュートラルLNG船「OB RIVER」

エネルギー安定供給のため 24時間365日体制でオペレーション

